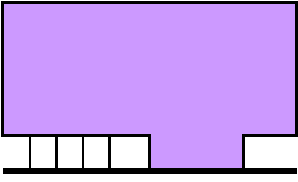
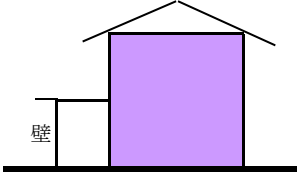
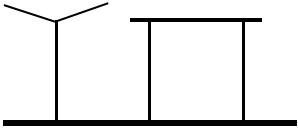
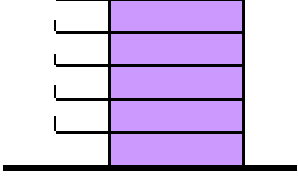
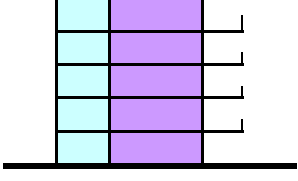
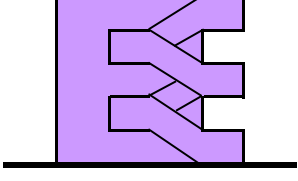
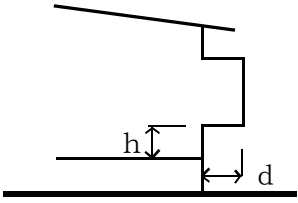
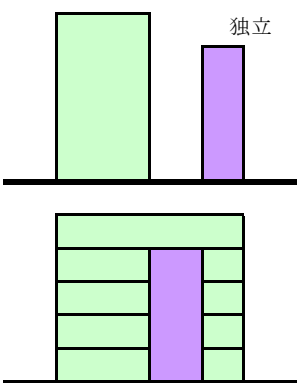
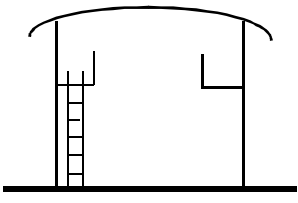
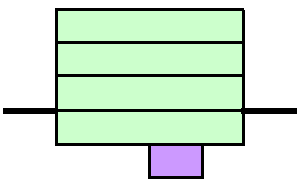


型 別	立 面 図	床面積に算入しない	床面積に算入する
ピロティ		<p>※1</p> <ul style="list-style-type: none"> 十分に外気に開放され、かつ屋内的用途に供しない部分 	<ul style="list-style-type: none"> 左以外の部分 (自動車車庫、自転車置場等)
ポーチ		<ul style="list-style-type: none"> 右以外の場合原則として算入しない 	<ul style="list-style-type: none"> 屋内的用途に供する部分
公歩廊等		(傘型又は壁を有しない門型の建築物はピロティに準じる)	
吹きさらしの廊下		<p>※2</p> <ul style="list-style-type: none"> 外気に有効に開放されている部分の高さが1.1m以上でありかつ天井の高さの1/2以上である廊下の幅2mまでの部分 	<ul style="list-style-type: none"> 左以外の部分
バルコニー ベランダ		(吹きさらしの廊下に準じる)	
屋外階段		<p>※2</p> <ul style="list-style-type: none"> 外気に有効に開放されている部分が次の条件を満たす階段イ; 長さが階段の周長の1/2以上; 高さが1.1m以上、かつ、階段の天井高の1/2以上 	<ul style="list-style-type: none"> 左以外の階段
エレベーター シャフト		<ul style="list-style-type: none"> 着床できない階であることが明らかなる階のシャフト断面面積相当部分 	<ul style="list-style-type: none"> 左以外の場合 (各階において床面積に算入する)
パイプシャフト 等			<ul style="list-style-type: none"> 各階において床面積に算入する

型 別	立 面 図	床面積に算入しない	床面積に算入する
出 窓		<ul style="list-style-type: none"> • $h \geq 30\text{cm}$, $d < 50\text{cm}$, かつ見付け面積の1/2以上が窓であるもの • h; 下端の床面からの高さ • d; 周囲の外壁面からの水平距離 	<ul style="list-style-type: none"> • 左以外の場合
機 械 式 駐 車 場		<p>独立の立体駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> • 床として認識することが困難な形状の部分については、1台につき15㎡を床面積として算定する • 床として認識することが困難な形状の部分については、1台につき15㎡とみなし算定した数値と各階のフロアと同位置に床があるものとして算定した数値の内、大きいほうの数値とする • 床としての認識が可能な形状の部分については、通常の算定方法による 	
機 械 式 駐 輪 場		(機械式駐車場に準じる。ただし、1台当たりの床面積は、1.2㎡とする)	
体育館等の ギャラリー等		<ul style="list-style-type: none"> • 保守点検等一時的な使用を目的としている場合 (幅が1m程度以下) 	<ul style="list-style-type: none"> • 原則として算入する (観覧のためのもの)
給水タンク又 は貯水タンク を設置する 地 下 ピ ッ ト		<ul style="list-style-type: none"> • タンクの周囲に保守点検用の専用の空間のみを有するもの (0.6~1.5m程度、タラップ) 	<ul style="list-style-type: none"> • 左以外の場合 (ポンプを併置など)

・建築物の床面積は、建築物の各階又はその一部で、壁、扉、シャッター、手すり、柱等の区画の中心線で囲まれた部分の水平投影面積によるものであるが、ピロティ、ポーチ等で壁、扉、柱等を有しない場合には、床面積に算入するかどうかは、当該部分が居住、執務、作業、集会、娯楽、物品の保管又は格納その他の屋内的用途に供する部分であるかどうかにより判断するものとする。

※1 十分に外気に開放され・・・その部分の接する道路又は空地と一体の空間を形成し、かつ、常に人又は車の通行が可能な状態にあるもの。

※2 外気に有効に開放されている部分・・・ 1 隣地からの距離が50cm以上であること。

2 同一敷地内の建築物の部分からの距離が2m以上であること。